



次女・芙美
カフェ開店の夢も
恋愛関係も
うまくいっていない



母・曜子
専業主婦として、
夫と娘たちを
支えてきた。



長女・麻里
慣れない海外生活に加え、
夫と息子との関係にも
悩んでいる。



父・昇平
元・中学校校長。
認知症を患い、ゆくり
記憶を失っていく。

[STORY] 父の70歳の誕生日。久しぶりに帰省した娘たちに母から告げられたのは、厳格な父が認知症になったという事実だった。それぞれの人生の岐路に立たされている姉妹は、思いもよらない出来事の連続に驚きながらも、変わらない父の愛情に気づき前に進んでいく。ゆっくり記憶を失っていく父との7年間の末に、家族が選んだ新しい未来とは――。近い将来65歳以上の1/5が発症するという(出典:厚生労働省)今や他人ごとではない認知症。父の発症により、自分自身の人生と向き合う事になる家族の7年間の、あたたかな眼差しをもって優しさとユーモアたっぷりに描いた本作。刻々と変化する時代が変わることのない大切なものを問う、昭和、平成、そして新しい時代へと繋がる希望に満ちた作品が誕生しました。



長いお別れ

エグゼクティブ・プロデューサー:豊島雅郎、福田一平 プロデューサー:渡辺 幸子 共同プロデューサー:小西 順子
ライン・プロデューサー:山本 弘二 撮影:月永 雄太 照明:谷本 幸治 録音:美野 正人 美術:船橋 知子 衣装:志村 昌徳 文芸:小林 和子 / ヘアメイク:堀本 中二
音楽:渡邊 崇 編集:伊藤 瑞穂 音楽効果:伊藤 瑞穂 音楽プロデューサー:水田 大介 キーリング・プロデューサー:河井 正人 宣伝プロデューサー:佐藤 幸子 制作担当:道王 巧矢 助監督:藤沢 雄全
製作:アミューズ・エース・テレビ東京・TCエンタテインメント・朝日新聞社・佐友商事・TBSラジオ・テレビ東京・日本経済新聞社・BSテレ東・文芸春秋



(C)2019『長いお別れ』製作委員会 (C)中島京子／文藝春秋

問合せ:御嵩町地域包括支援センター

TEL: 0574-66-8210(直通)

FAX: 0574-66-8010 Email: m-shakyo.houkatsu@galaxy.ocn.ne.jp